

東京都立埋蔵文化財調査センター指定管理 事業計画書概要



申請年月日：令和4年9月8日

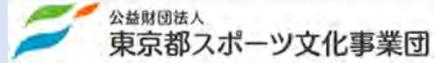
申請者：公益財団法人東京学校支援機構



事業計画書概要目次

公益財団法人東京学校支援機構への事業移管について	-1-
法人としての取組方針	
経営理念・経営方針 施設運営の基本方針	-1-
全体的事項	
運営方針等	-2-
収支計画	-4-
運営業務	
収蔵・保管の計画 資料の貸出等	-4-
資料の展示・活用等	-5-
遺跡庭園の管理・公開	-7-
講演会等の企画事業の提供	-7-
自主事業計画	-9-
維持管理業務	
建物等の維持・補修 物品の維持・管理 ボイラー・エレベーター等の維持・管理	-10-
清掃・植栽等の管理	-11-
警備・安全確保	-12-
質の維持	
法の遵守・教育計画等	-13-

公益財団法人東京学校支援機構への事業移管について



令和5年4月1日

東京都埋蔵文化財センター

東京都埋蔵文化財センター

事業移管

東京都埋蔵文化財センターの職員や業務内容は従前と変わりません。

令和5年4月1日、東京都埋蔵文化財センターが行う埋蔵文化財事業は、公益財団法人東京都スポーツ文化事業団から公益財団法人東京学校支援機構に、その組織及び職員とともに事業移管されます。

同時に、埋蔵文化財センターの目的と経営理念は、「都内における埋蔵文化財の保護を図り、もって東京の文化の振興に寄与する」として機構が承継します。

法人としての取組方針

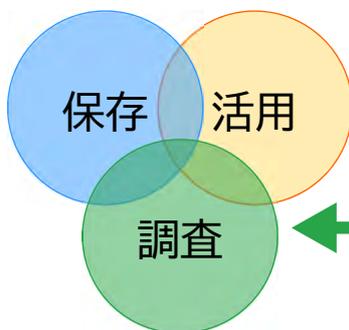
◎ 経営理念・経営方針

◎ 施設運営の基本方針



都立埋蔵文化財調査センターの設置目的 (設置条例より抜粋)

「埋蔵文化財の **保存** と **活用** を図り、もって都民の文化的向上に資する」



調査・保存・活用
を一体的に運営

東京都埋蔵文化財センター

調査研究員
(都内の発掘調査を担う考古学の専門家)

埋蔵文化財に関する普及啓発事業をより効果的に行う

全体的事項

◎ 運営方針等



① 発掘調査事業との一体的運営

発掘調査の成果を都民に還元し、施設の効用を最大限に発揮



指定管理事業



発掘調査事業

全体的事項

◎ 運営方針等



② 利用者のニーズに応じた学習機会の提供

一般の利用者や小学校を中心とした歴史学習に役立つ様々な学習機会を広く提供するため、わりやすく質の高い展示や行事、見学の対応などを実施



学校見学



火起こし体験



縄文土器作り



展示解説 (企画展)
Booklet (Special exhibition)
Both Japanese and English



オンライン見学会



出前授業



文化財講演会



展示解説の多言語化



オンライン勾玉作り

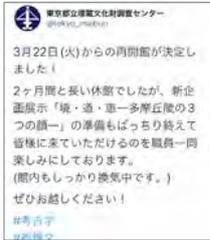
全体的事項

◎ 運営方針等



③ Webメディアの活用

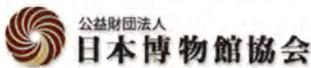
各種Webメディアを活用し、埋蔵文化財の魅力を発信



企画展示特設サイト

④ 「新しい生活様式」に則した運営

新型コロナウイルス感染拡大防止対策も徹底



「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」の遵守



新型コロナ見守りサービスの提供
感染防止徹底宣言ステッカーの掲示



消毒や換気の強化など

全体的事項

◎ 運営方針等



⑤ 安全・安心で利用しやすい施設

安全に快適に楽しく利用できるよう施設環境の維持に努めます。



段差をフラット化



防災訓練の実施



感染対策を徹底



設備故障にも迅速に対応

⑥ お客様の利便性の向上を図る

ユニバーサルデザイン化を推進します。



様々なユニバーサルデザイン化



授乳スペースや筆談器



色覚異常にも配慮



QRコードを利用した
英文解説表示と英文解説

全体的事項

◎ 収支計画



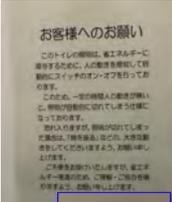
収支計画

- ◎ 入館、各種イベントは、「無料」を継続
- ◎ 指定管理料と発掘調査事業費は、明確に区分経理
- ◎ 省エネルギーとコスト削減を推進



お客様の有無で照明をオン・オフ

入場無料

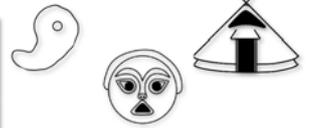


人感センサーで省エネ



アンケート項目別		一覧（集計対象期間：4月）	
回答者数	3638人、475,48件	その内返答	
男・年齢十代後半の層	468人、67,48件	のびのび暮らし	100%
性別		のびのび暮らし	97%
男性	2022人、268,719件	のびのび暮らし	97%
女性	1616人、206,770件	のびのび暮らし	97%
年齢		のびのび暮らし	97%
10代	10人、1,482件	のびのび暮らし	97%
20代	10人、1,482件	のびのび暮らし	97%
30代	10人、1,482件	のびのび暮らし	97%
40代	10人、1,482件	のびのび暮らし	97%
50代	10人、1,482件	のびのび暮らし	97%
60代	10人、1,482件	のびのび暮らし	97%
70代	10人、1,482件	のびのび暮らし	97%
80代	10人、1,482件	のびのび暮らし	97%
90代	10人、1,482件	のびのび暮らし	97%
不明	10人、1,482件	のびのび暮らし	97%

高い回収率を誇るアンケート調査も外注せずに全て自力で実施



企画展示も職員がデザイン

運営業務

◎ 収蔵・保管の計画

◎ 資料の貸出等

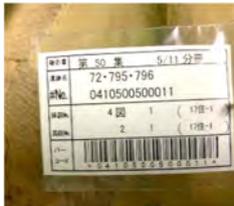


収蔵・保管の計画

東京都教育委員会の「埋蔵文化財等の収蔵及び保管に関する基準」に基づき、調査研究員の専門知識と技術を活かしながら、出土品等の収蔵・保管を適切に行います。

資料の貸出等

- ◎ ICタグによる独自の管理システム
- ◎ 地震対策も万全
- ◎ 資料を熟知した調査研究員が貸出しに対応



独自に付したタグと管理システム



地震対策



希望者への丁寧な対応

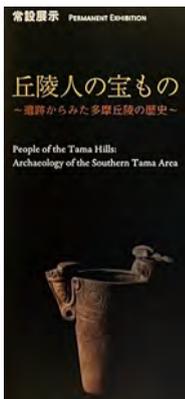
運営業務

◎ 資料の展示・活用等



館内の展示（展示ホール1）

- ◎ 常設展示コーナーは、多摩ニュータウン遺跡等の出土品を活用
- ◎ 企画展示コーナーは、年に1度展示替えを実施
- ◎ 展示解説書を作成、利用者に無償で提供



常設展示



企画展示（令和4年度）



展示解説書

運営業務

◎ 資料の展示・活用等



館内の展示（展示ホール2）

- ◎ 学芸研究の専門職員が展示案内
- ◎ 企画展示の特設サイト公開や、オンライン見学にも対応



特設サイト



学芸員が展示案内



オンライン見学

運営業務

◎ 資料の展示・活用等



館内の展示（エントランスホールほか）

江戸遺跡などの展示や、東京文化財ウィークに合わせて開催する特別展示に活用するほか、お客様に大人気の「体験コーナー」や、リピーターも獲得している「今月の逸品コーナー」としても活用します。



江戸遺跡の展示



特別展示



今月の逸品



体験コーナー

運営業務

◎ 資料の展示・活用等



展示解説・案内

調査研究員が展示を解説するなど、専門性を活かした行事を開催します。小学校等の社会科見学などでは、調査研究員が展示を案内します。また、展示資料や企画事業に関する動画などを作成し、動画サイトなど、Webを通じて公開することで、広く都民に情報を発信します。



学芸員ギャラリートーク



企画展示解説



動画サイトで体験動画を配信



学校見学の案内



庭園解説

運営業務

◎ 遺跡庭園の管理・公開



遺跡庭園「縄文の村」

- ◎ 調査研究員の専門知識と技術を活用して、復元住居や遺跡庭園（東京都指定史跡）の管理・公開を行います。
- ◎ 縄文時代の植生及び景観を維持するとともに、復元住居内で火焚きを行うなど、縄文時代の暮らしを実感できるよう、庭園を活用します。
- ◎ 「新しい生活様式」にも則した新たな庭園の活用方法を工夫していきます。



枯れ枝の剪定作業



自然観察会



火焚き



遺跡庭園解説会



庭園の様子を SNSで発信

運営業務

◎ 講演会等の企画事業の提供



講演会等の企画事業の提供の方法等

- ◎ 行事参加料は引き続き無料とします。
- ◎ すべて申込制にしたほか、引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止対策も講じます。



イベント・教室情報

当センターが主催するイベントは全て無料です。

各イベントの詳細、申込フォームは、開催日の概ね1か月前までに掲載いたします。
年間行事一覧は、ページ下部の「その他」に掲載の行事予定をご覧ください。
各イベントの申込は、イベント名をクリックして詳細ページから行ってください。

イベント名	開催日	時間	
講演会 文化財講演会(企画展示関連(1))	2022/10/29(土)	13:30~15:30(13:00受付開始)	東京都センター



感染症対策も万全
(親子縄文レリーフ作り)

行事参加料はすべて無料



運営業務

◎ 講演会等の企画事業の提供



講演会等の企画事業の提供（会議室）

- ◎ 埋文センターの調査研究員や外部の一流研究者等を講師として、文化財講演会を行います。考古学などに関する映像上映会も開催します。
- ◎ 映像上映会などを行うほか、団体見学时には、解説やビデオ上映等も行います。



文化財講演会



コロナ禍でも人気の高い映像上映会



学校見学でのビデオ鑑賞や解説

運営業務

◎ 講演会等の企画事業の提供



講演会等の企画事業の提供（実習室）

- ◎ 地階の実習室では様々な体験教室等を行います。できるだけ本物に近い材料や方法で行う縄文の糸作り・親子土器作り等、他では体験できない独自の企画を安全に提供します。



使用する植物の採取も体験
（縄文の糸作り）



本物の粘土を使って
（縄文土器作り）



職員製作の器具で布作り
（親子縄文の布作り）



人数を制限して感染対策
（縄文の布作り）

運営業務

◎ 自主事業計画



施設を活用する自主事業1

指定管理事業を補完し、施設利用者のニーズに応えるため、指定管理施設を活用して自主事業を行います。

◎ 普及啓発事業を補完する

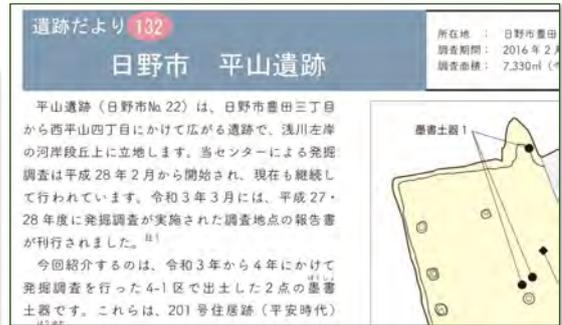
埋蔵文化財に対する理解を深めるため、埋文センターが手がけている発掘調査の最新情報を紹介する「発掘調査発表会」の開催や広報誌の刊行を行います。



発掘調査発表会



広報誌「たまのよこやま」で調査中の遺跡なども紹介（最新刊は129号）



運営業務

◎ 自主事業計画



施設を活用する自主事業2

◎ 学校教育と連携する

インターンシップや職場体験、各種の研修等を積極的に受け入れて、多様な学びの場を提供することで、施設の利用価値を高めます。

◎ Webを活用する

自主事業として整備してきたネットワーク環境等を活用して、来館できないお客様に向けたオンライン授業等も実施します。



インターンシップ



中学生職場体験



オンライン授業

運營業務

◎ 自主事業計画



施設の外で行う自主事業

指定管理事業を補完するため、施設外でも自主事業を行います。

- ◎ 連携事業
小学校等や地域の公共施設等における学習を支援するため、出前授業等の連携事業を行っています。
- ◎ 地域の拡大
遺跡見学会や区市などとの連携事業など、都内の可能な地域を対象に埋蔵文化財への理解を深める事業を展開し、施設の認知度向上にも寄与します。
- ◎ 近県等との協力
東京都の枠を超えて関東近県と協力する事業を行います。



出前授業



遺跡見学会



他の博物館等との共催事業



関東考古学フェア

維持管理業務

◎ 建物等の維持・補修 ◎ 物品の維持・管理 ◎ ボイラー・エレベーター等の維持・管理



- ◎ 施設や諸設備の維持管理に万全を期し、利用者がより快適に利用できるようにします。
- ◎ 建物等の補修については、利用者の安全確保を最優先として様々な小修繕を行います。
- ◎ 物品は「物品の取扱要領」に則り、適切に管理します。
- ◎ ボイラー・エレベーター等の設備は、維持管理に万全を期し、利用者が快適に施設を利用できるようにします。

建物等の維持・補修



施設・設備の小修繕

物品の維持・管理



物品の維持管理

ボイラー・エレベーター等の維持・管理



ボイラー・空調設備・エレベーター等
設備の点検整備



老朽化によるクーラー故障時も
迅速に対応

維持管理業務



- ◎ 建物等の維持・補修
- ◎ 物品の維持・管理
- ◎ ボイラー・エレベーター等の維持・管理

積極的に施設・設備を改善 これまでに行ってきた主な施設改善など

場所等	改善内容等
展示ホール等	解説パネルや解説冊子等に英文併記、QRコードを活用した英語版解説、天井や展示ケース等にコンセントを増設し効果的な照明や展示を実現
コンコース・廊下	体験コーナーや図書コーナーを設けて、より魅力ある施設に改善したほか、埋文センターが調査した江戸遺跡の遺物を展示して都内の遺跡を紹介
会議室	天井吊り下げ式の映写機や大型モニターを設置、音響設備を更新、A3判の資料や荷物も置くことができる快適な椅子を導入
トイレ等	温水洗浄便器へ交換、手すり、子供用便座、ペーパーキープ等を設置、照明は全て人感センサー付きLED照明に変更
授乳室	誰でもトイレ前のスペースを活用して授乳室を用意、大型椅子も用意して利便性を向上
収蔵庫・特別収蔵庫	ICタグを用いた収蔵遺物の検索システムを構築、全ての棚に耐震対策のテープ柵等を設置
保安設備	展示エリア各所の他、建物及び庭園出入り口に監視カメラを設置、1階出入口には、カメラ付きインターホンとオートロックを設置
ネットワーク	展示エリア内に無料のWi-Fiを設置、会議室には別途Wi-Fiを用意し、より良好な通信環境を整備
遺跡庭園	通路フラット化のほか、庭園入口を全面スロープ化して車いすなどの利便性を向上、門扉をメッシュ化し閉園時の認知度を向上、放送設備を更新
省エネルギー対策	主要照明は全てLED化、展示エリアの照明スイッチを受付にも設け、お客様がいないエリアはスイッチを切って省エネルギー化

維持管理業務



- ◎ 清掃・植栽等の管理

清掃・植栽等の管理

- ◎ 日々の清掃により、建物及び屋外の施設環境を良好に維持し、利用者が快適に利用できるようにします。
- ◎ 遺跡庭園は、自然の植生を維持できるよう、適切な保全及び植栽管理を行います。
- ◎ 大流行しているカシノナガキクイムシによるナラ枯れ対策やスズメバチ対策も実施します。



清掃作業



倒木を迅速に除去



枯れ枝の剪定作業



伐採と切り株への薬剤塗布

ナラ枯れ対策



定期的な消毒



庭園の草刈作業



スズメバチ駆除

維持管理業務

◎ 警備・安全確保



警備・受付

◎ 利用者の安全・安心を最優先に施設管理を行います。



各所の防犯用カメラ



警備員の巡回



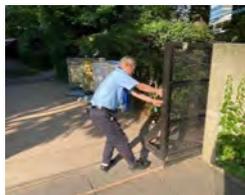
受付



受付によるこまめな消毒



防犯カメラの映像



庭園の開門



検温と手指消毒



受付が器具を整理整頓

維持管理業務

◎ 警備・安全確保



事故・急病発生時の対応

◎ 関係機関への連絡・通報など、迅速に対応します。
◎ 救急救命訓練、通報訓練を実施します。



AED装置



階段避難具



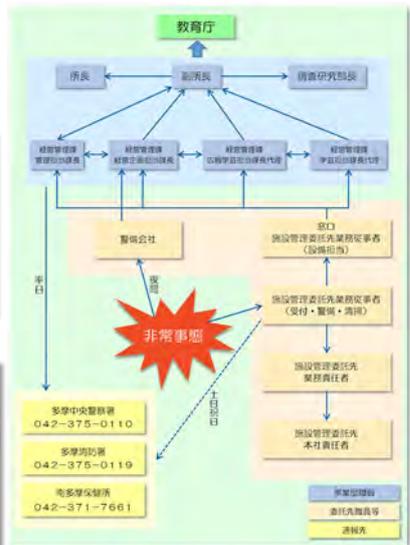
貸出用車イス



AEDの訓練



119番通報訓練



緊急連絡網

維持管理業務

◎ 警備・安全確保



防災活動

◎ 災害時の利用者の避難、誘導、安全確保及び必要な通報等についての計画をあらかじめ作成して緊急事態に備えるものとし、発生時には的確に対応します。



総合防災訓練



実践的な消火器訓練

自衛消防隊長				役割	
自衛消防隊長	管理権限者 (所長)	●●●●	内線2.2	1	館内への通報連絡と119番通報
通報連絡指揮班				2	非常持ち出し品の搬出
班長 (自衛消防隊副隊長)	副所長 (防火管理者)	●●●●	内線2.3	3	本部の設置
副班長 (自衛消防隊副隊長代理)	調査研究部長	●●●●	内線4.0	4	各班への指揮
班員	管理担当課長	●●●●		5	隊長不在の場合は、隊長の任を負う。
	統括担当課長	●●●●		※	班長・副班長が不在の場合は、班員間で調整
	管理担当	●●●●		※	土日祝日は、建物総合管理委託先職員が隊長
	建物管理委託業務責任者 (設備担当/休日対応)	●●●●			
各班役割					
班名	お客様 避難誘導班	応急救護 安全防護班	初期消火 警備設備班	各班役割	
班長	●● 内線3.7	3F ●● 内線4.1	2F ●● 内線2.4	1 お客様避難誘導班(広域学芸担当職員と受付委託職員を兼ねてエリア利用客及び物販行為参加知識の避難隊員に当たる。ただし、図書室は3Fの応急救護安全防護班員が避難誘導)	
				2 応急救護安全防護班(各階職員と委託委託職員を兼業)	

自衛消防隊

質の維持

◎ 法の遵守・教育計画等



法の遵守

◎ 文化財保護法、東京都文化財保護条例、個人情報保護法、建物維持・施設保守点検等に関する諸法令等関係法規を遵守します。「個人情報保護方針」等により、個人情報の保護に取り組みます。

教育計画等

◎ 運営及び維持管理に適切に人員を配置し、様々な研修等を通じて確実な施設運営を行います。



研修名	
・新任研修	・職員として
・接遇研修	・接遇の心得
・救命講習	・苦情対応
・個人情報保護等研修	・応急措置 外式除細
・危機対応研修 (避難誘導訓練他)	・個人情報
・専門研修 (考古学)	・情報セキュリティ
	・総合防災 自衛消防
	・考古学に 表・ペア

様々な研修

電子メール送信時の注意

メールを送信する場合には下記の点に注意しましょう。

電子メール送信に関する注意点

- 1 送り先に間違えがないか宛先を確認しましょう。
- 2 宛先、CC、BCCの區別が適切か確認しましょう。
- 3 業務上、やむを得ず個人情報等の機密情報を添付する場合、添付資料に必ずパスワードを設定して送信しましょう。

※個人情報等の機密情報を、メールの本文に記載することはやめましょう。

電子メールスキルアップの具体的な研修

安心してくださいこれは訓練です。
 ですが、非常にまずい対応でした。
 送信元が■■■■を詐称していた場合、あなたのPCはや
 差出人が■■■■となっても、それだけで信用して
 正しい対処法をおさらいしましょう。

- 1 怪しいメールは開かない。
(不安なら開く前に■■■■に相談する。)
- 2 メールは開いても添付ファイルは開かない。
(不安なら開く前に■■■■に相談する。)
- 3 添付ファイルについて
 - 原則として開かない。
 - ExcelやWordのマクロは有効にしない。
有効化した時点で感染してしまいます。

セキュリティの警告 マクロが無効にされました。 コンテンツの有効化

標的型攻撃メール対応の実践的な訓練

質の維持

◎ 法の遵守・教育計画等



お客様のご意見への対応

- ◎ 利用者を対象に広くアンケートを実施し、利用者情報を分析するとともに、運営改善を行っています。
- ◎ ノベルティを用意してアンケートの回答者にプレゼントすることでアンケートの回収率を上げるとともに、記念品を持ち帰りたいというご要望にお応えしています。
- ◎ アンケート結果は速やかにデータ化し、所内で共有するとともに、ご意見に対しては所内で検討の上、可能なものから順次実施しています。また、アンケート結果は全て教育庁にも提供し共有しています。



駅からの案内を強化



オリジナルブックカバーを配布



全ての個室に幼児用補助便座を設置

東京都立埋蔵文化財調査センター指定管理者 事業計画書概要

